講義科目名称:ビジネス会計

授業科目の区分等: 専門教育科目 会計・ビジネスコース

開講期間		配当年	単位数	科目必選区分			
半期		1年	2	選択			
担当教員							
青山訓与							
G (現代ビジネス学科) S (専門科目		S (専門科目)		AC (会計)	101 (基礎・入門科目)		
	会計学の基礎となる簿記の知識、財務諸表の構造について学修した上で、企業の財務情報を用いた分析のための知識や技能を身につける。また、企業の財務情報だけでなく、非財務情報を用いた評価についても触れ、企						

G(現代ビジネス学科	計)	5(専門科目)	AC (会計)	101 (基礎・入門科目)		
授業のねらい (概要)	の知識や技能	を身につける。また、金	Ř諸表の構造について学修した」 ≧業の財務情報だけでなく、非則 ○あるべき姿について考える。	こで、企業の財務情報を用いた分析のため 才務情報を用いた評価についても触れ、企		
授業計画	第1回	予習 (時間) : テキス	日本における会社(基礎知識) ト前文を含めたp8までを読み、 トや資料を読み課題に取り組む			
	第2回	ディスクロージャーと 予習(時間): テキス 復習(時間): テキス	ステークホールダー トp11-16, 31を読み、疑問点を抗 トや資料を読み課題に取り組む	由出する。 (120) 。 (120)		
	第3回		その進め方 トp31-39を読み、疑問点を抽出 トや資料を読み課題に取り組む			
	第4回	復習(時間):テキス	トp19-23を読み、疑問点を抽出 トや資料を読み課題に取り組む	する。 (120) 。 (120)		
	第5回	復習(時間):テキス	トp19-23を読み、疑問点を抽出 トや資料を読み課題に取り組む			
	第6回	復習(時間):テキス	トp24-28を読み、疑問点を抽出 トや資料を読み課題に取り組む	する。 (120) 。 (120)		
	第7回	復習(時間):テキス	トp24-28を読み、疑問点を抽出 トや資料を読み課題に取り組む			
	第8回	復習(時間):テキス	- 料を読み、疑問点を抽出する。 トや資料を読み課題に取り組む			
	第9回	復習(時間):テキス	書を読む 料を読み、疑問点を抽出する。 トや資料を読み課題に取り組む			
	第10回	復習(時間):テキス	トp43-59を読み、疑問点を抽出 トや資料を読み課題に取り組む	する。 (120) 。 (120)		
	第11回	復習(時間):テキス	トp43-59を読み、疑問点を抽出 トや資料を読み課題に取り組む			
	第12回	復習(時間):テキス	トp71-77を読み、疑問点を抽出 トや資料を読み課題に取り組む			
	第13回	復習(時間):テキス	トp71-77を読み、疑問点を抽出 トや資料を読み課題に取り組む			
	第14回	復習(時間):テキス	た資料を読み、疑問点を抽出す トや資料を読み課題に取り組む	る。(120) 。(120)		
	第15回	復習(時間):テキス	た資料読み、疑問点を抽出する トや資料を読み課題に取り組む	。 (120) 。 (120)		
授業を通して身に 付けることができ る能力 (DP)	この授業では、DPに記載のある以下の能力向上を目指す。 1. 基礎的知識を身につけており、学んだことを発信できる能力を身に付けている。 4. 豊富な実務体験を積んでおり、自ら地域と関わることができ、課題発見能力を身に付けている。					
到達目標	いて学修し、	企業間の比較分析ができ	さる。	と業の非財務情報を利用した企業評価につ 		
課題や小テスト等 のフィードバック の方法	小テストは、	修正点・注意点を赤字で 注意点など授業内で解説	社する。			
履修上の注意	②PC室等に赳 ③電卓(12桁 ④無断欠席、	知識(日商簿記3級と同いてフィールドワークを いてフィールドワークを)を必ず持参すること。 授業中の私語、飲食厳禁 的には欠席とする。	引等程度)があることが望ましい と実施する可能性がある。 *	∖ ₀		

成績評価の方法・ 基準	①定期試験60% ②授業内の課題20% ③学修意欲20%
教科書	初めて学ぶ財務諸表分析 編著者:正岡光宏 出版社:同文館出版 ISBN番号:978-4-495-19073-6 定価: ¥1800 必要に応じて適宜ブリントを配布する。
参考書・教材	
備考	
教員との連絡方法	Melly